

## はじめに

「台東区の生活安全」は、警察で認知した区内の犯罪状況と、生活の安全に関する区の事業をまとめたもので、平成17年から毎年作成しています。

犯罪発生状況については、地域の自主防犯活動にご活用いただくため、町会ごとの詳細なデータを掲載しています。

令和4年中における区内4警察署（上野・下谷・浅草・蔵前）で認知した刑法犯の件数は、2,535件で、令和3年と比較すると160件増加しており、平成26年以降8年ぶりの増加となりました。

台東区では、「特殊詐欺」、「侵入盗」、「万引き」、「自転車盗」、「子供に対する犯罪」の5罪種を重点犯罪に指定し、対策を実施してまいりました。

特に、特殊詐欺については、被害件数は48件で前年（令和3年）比39件の減少、被害額は約7千2百万円で前年（令和3年）比約1億円減少と、被害件数、被害額とも大きく減少しています。

区は、特殊詐欺被害をなくすため、区内4警察署と連携して、高齢者世帯を対象に、被害防止に有効な「自動通話録音機」の無償貸与を行っています。また、被害防止の啓発番組を制作し、YouTubeでの配信や町会への啓発DVD配布を行うとともに、広報紙やチラシなどによる情報発信を継続して実施しています。他の犯罪では、万引き被害が減少したものの、侵入盗、自転車盗、子供に対する犯罪は増加しています。

防犯設備整備助成事業として、町会、商店街等の地域団体が、当該地区における安全確保及び犯罪抑止のために設置する防犯カメラ等の防犯設備整備にかかる費用の一部を助成しています。

子供の安全安心を守る事業としては、子供が利用する施設等を中心とした、青色回転灯付きパトロールカーによる巡回を行っています。

今後も、区民と本区を訪れる方々の安全と安心を確保するため、警察、関係団体そして地域の皆様と、区内の犯罪状況や防犯活動等の情報を共有し、協働して犯罪に強いまちづくりに努めてまいります。

なお、本書は警視庁本部、区内の警察署、消防署等で集計した資料に基づき作成したものです。資料の提供を含め多大なご協力をいただきましたことに、厚くお礼を申し上げます。

台東区